

御宿台

Onjukudai-ku News

2006 夏号

No. 25

区運営委員会編集・平成18年7月1日発行



椰子の葉の唄声に迎えられてウォーキング

写真と文：岩沢 千代子(331-09)

新しく委任された9名の運営委員を代表して皆様に先達の切り開いた基礎を守り、新たな御宿台発展のために努力することをお約束いたします。

社会環境は急激な変化にさらされ、御宿台も地方自治体の変化につられその環境を変えつつあります。それは同時に我々に対してもその考え方の変革を求めているものと思います。

激しい環境変化、それに対するすばやい対応の必要。

そのような時に嵐のなかで細かな操舵が必要と同時に常に北を示す羅針盤のような簡単で誰でもが納得できるもの、たとえば『いつまでも住み続けたい御宿台』のような基本理念が必要なのではないかと思います。それを具体化するための「安全な御宿台」、「景観の美しい御宿台」、「生活利便な御宿台」等のブロック概念があり、またそれぞれに具体的施策がありましょう。

それは防災対策、緑の環境対策、買い物や通院対策であります。仰々しくこんなことを述べさせていただいたのは激しい

変化に対応するためには次のことが重要だと考えるからです。

その一つは『パラダイムシフト(従来の考え方:規範の変更)』もう一つは『共生と自助』であります。この御宿台には長い人生において貴重な体験や知識に基づいてそれぞれの価値判断の基準(パラダイム)をお持ちの人があり、またそれはそれぞれ方向性の異なることは当然です。

ただ経験的に申し上げればその枠組みを少し、ほんの少し緩めてやれば皆様の経験や知識が将来の御宿台のために考えられないような力を発揮するのではないのでしょうか。

共生は御宿台の中のみならず他区の長い年月にはぐくまれた良き伝統を尊重し、共同体の一員として御宿町の活性化のために役割を果たしたいと思います。自助に関しては国、自治体のサービスレベルの低下は自助努力の今後の益々の重要性を必要とされましょう。

紙面も尽きますので五木寛之の言葉「他の人と協力して何かやる楽しみ」を皆様と共有出来ることを確信して。

唯山 利朗(122-02)

御宿台区の動き

区運営委員会から

新年度運営委員会活動開始

新運営委員9名による活動を開始しました。早速、維持管理費の改定交渉、今年度予算案の協議に着手し、環境整備のための分科会を発足させました。6月1日には汚水処理場の見学会を実施し、定期点検の様子を見学し、施設の概要についての説明を受けました。

また、掲示板の有効活用や住民懇談会の開催など、住民とのコミュニケーション強化を推進していく予定です。

小学校下校時シャトルバス利用について

前号でもお知らせしました小学生の安全対策の一環として、4月24日より、下校時のシャトルバス利用が開始されました。

御宿小学校、町教育委員会、西武不動産販売との協議の結果、児童の安全確保を最優先事項と捉え、実施に至ることになりました。

水曜日のバス運休や、本数、運行時刻などの課題も残されますが、一人歩きの区間を少なくするためには有効な手段であると思います。

児童の安全対策に関しては、引き続き住民の皆様のご理解とご協力をお願いします。

広報誌バックナンバーを差し上げます

広報誌「御宿台」も今号で25号を数え、親睦会時代の「御宿台親睦会だより」を加えると、かなりの号数にのぼります。

今後、住民懇談会などの機会にバックナンバーを配布することを検討してまいります。希望者に対してはお近くの運営委員に声をかけていただければ個別に手配いたします。

以前からお住まいの方は昔を振り返り、最近御宿台の住民になられた方は御宿台の歴史を辿る資料として、さまざまにご活用いただけることと思います。数に限りがありますので、ご希望の方はお早めに。

マナーについて考えましょう

もうすぐ夏の観光シーズンとなり、御宿台も大勢の人たちで賑わう季節を迎えます。訪れた方全員が気持ちよく過ごせるように、下記の3項目については、特に気をつけるようにお願いします。

◎ゴミ

正しく分別してゴミ庫の奥から捨てましょう。タバコの吸殻などを捨てる場合は、確実に火が消えていることを確認してください。

粗大ゴミの不法投棄も厳禁です。町清掃センターへ持ち込むか、年に一回の収集を依頼してください。

◎騒音

庭でのバーベキューや花火、刈払機や電動工具の使用などは近隣の迷惑にならないよう、時間帯に配慮しましょう。

◎ペット

散歩中の犬同士のトラブルにより、一方の犬が死亡する不幸な事故が発生しました。リードの装着、糞の始末など、飼い主としての最低限のマナーを守りましょう。

お知らせ

御宿台営業所・新所長のご紹介

西武不動産販売(株)の人事異動により、御宿台営業所の所長が交代し、新所長に猪俣正見氏が着任されました。

今後の御宿台の発展、住民サービス向上のために努力していただけることを期待します。



皆様始めまして、この度新たに御宿台営業所の所長に赴任いたしました猪俣でございます。よろしくお願い致します。

これまでは西武線沿線でマンションの仕入れ、販売とその後所沢地区を中心に仲介営業を行なってまいりました。

日々仕事に追われる毎日でしたが、この地の豊かな自然に子供の頃近所の雑木林や空き地で遊びまわった事を思い出しています。

赴任した初めての夕方、街並木を歩き回っていた私に、自転車に乗った小学生のお子さん方や、散歩がてらの住民の方々が「こんにちは」と声をかけてくださり、暖かいのは気候ばかりではないのだなあ、ほのぼのとした気持ちにさせていただきました。

私共も一緒に、御宿グリーンタウンを素晴らしい街になるよう頑張ります。1年毎の積み重ねが10年20年経った時に必ず大きな果実になると思いますので今後ともよろしくお願い致します。

西武不動産販売(株) 御宿台営業所 所長 猪俣 正見

エンジン式刈払機貸し出しについて

集会所の倉庫に、エンジン式刈払機2台が保管されています。希望者には無料で貸し出しをしますので、環境整備分科会委員(岡山、米内山、倉持、安達、倉片)までお申し出ください。なお、燃料の混合ガソリンは各自でご用意ください。

広報誌への寄稿をお待ちしています

御宿台には、さまざまな経験や多彩な趣味をお持ちの方がたくさんいらっしゃると思います。過去の体験談や、趣味の話題、近隣のおすすめスポット紹介など、広報誌を通じてご披露されてはいかがでしょうか。また、写真や俳句なども随時募集しています。



三二情報

5月31日現在

御宿台開発状況

売却済分譲地：1,200区画 建築中：21戸
建築戸数：780戸 定住届出：377戸

乗合バスの利用

3月/502人 4月/485人 5月/500人

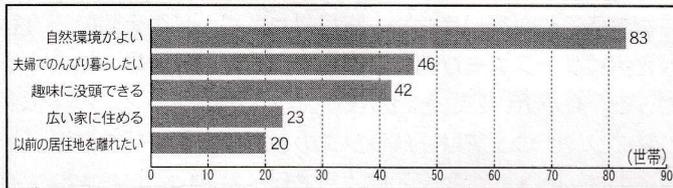
～昭和女子大アンケートから～

■居住地としての御宿台編

昨年9月、昭和女子大学により「御宿台西武グリーンタウンにおける居住環境に関する調査」が実施されました。今号より数回に分けて、その調査結果から主なものをピックアップして掲載します。

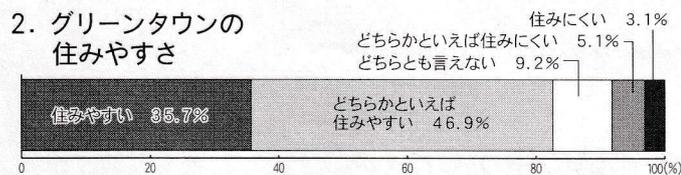
この調査は、昭和女子大学 生活環境学科 竹田研究室により、60歳以上の方がいる世帯98戸、182人を対象に実施されました。

1. グリーンタウンを選んだ理由



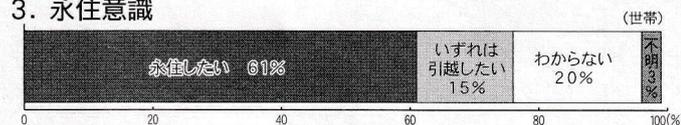
やはり、御宿台の緑豊かな環境がポイントとなっています。この環境を維持していくことがもっとも大きな課題であり、住民のみなさんの関心事であることがうかがえます。

2. グリーンタウンの住みやすさ



「住みやすい」「どちらかと言えば住みやすい」と答えた方が8割を超え、御宿台での生活に満足されている方が比較的多いようです。

3. 永住意識



永住したいと答えた方は6割となりました。ちなみに、入居当初は永住志向が8割を超えており、徐々に低下する結果となっています。いずれは引っ越したいと答えた方からは、病気になったときや、配偶者が亡くなった後のことを心配する声が多く聞かれたそうです。

このほか、タウン内に欲しい施設という設問では、スーパーマーケット、コンビニ、病院という予想通りの回答が上位を占めています。

実現は困難ですが、これら生活利便施設の整備が進めば、永住意識などは格段に高まることが考えられます。

(昭和女子大学 生活環境学科 竹田研究室 作成資料より)

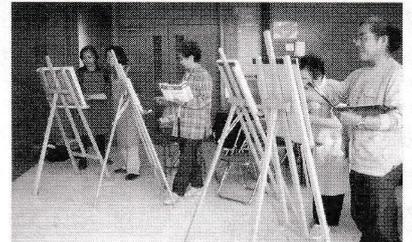
サークル紹介

“ピカソやゴッホの気分で！”

御宿絵画倶楽部「パレット」では、絵の好きな人が、水彩画・油絵等を自由に楽しく描いています。時には外房へのスケッチ旅行をしたり、田園美術館・月の砂漠記念館等で美術鑑賞を行っています。

新しく始めたい方！是非パレットへ御参加下さい。楽しく絵を一緒に描きましょう！

活動日 第1・3日曜日
会場 御宿町公民館
代表者 田中晃男
68-5599



(229-12 福尾 淑子)

詠むころ

「風樹の嘆」

樹静カナラント欲スレドモ風ヤマズ。子養ハントスレドモ親待タズ。
「韓詩外伝」より

自分が齢を重ねるに従って親孝行し足りなかったことが悔やまれてくる。両親にお詫びのつもりで活字になった私の歌を墓石に刻んで貰い、最明寺の新霊園に安置した。……合掌。

懐かしき 方言飛び交ふ 朝の市
母まだ在らば 魚売りしに
漁船見る たびに疼きぬ 亡き父に
漁師を拒み 家を出しこと
行商で 子等七人を 育てたる
文盲なりし 巨匠なる母よ
わが嘘を 平手打ちせし 父なりき
あの鞭ありて 今がありけり
亡き父を 偲べば大漁の 祝ひ酒
童の吾にも 呑めと言ひたる
身罷りて 三十年を 越へにけり
夢の父母 塑像のごとくに

(403-07 君塚 一雄・文江・レオ (シーズン))

最高級そばと地酒の店
そば処
竹むら
☎68-8888
くつろぎの館
創作料理
宗苑
☎68-8887

海
御菓子司
海月堂
製造発売元
御宿町須賀572
☎68-2345

人前より 出前迅速
うぶき 鶏丸
高山田 高校前通
☎68-4867

ペンション・中華レストラン
チャイナ
出前 承ります!!
☎68-2920
ニクニレ

本格手打の店
本粉は国産石臼碾
きんぎょ
上布施
☎68-5220

◆ バイクはすばらしい

昭和36年、就職して間もなく、必要に迫られてバイクの免許を取った。ラビットとかジノノというスクーターが盛んに街中を走っていた時代である。そのバイクを使っての仕事したのは極短い期間であったが、リタイヤしてこの歳(68)になって再度乗る機会がおとずれようとは思わなかった。冬の寒い日や雨風の強い日を除けばバイクを飛ばす楽しさは格別である。

リタイヤして御宿に住んで今、隣町の勝浦の絵画クラブに入れてもらい、毎週日曜日にはもっぱら仲間たちと屋外での写生会を楽しんでいるが、近くは大原の椿公園、遠くは太海のフラワーセンターへバイクを飛ばして行く。描きたいと思う場所を探するのにどんなに狭い路地裏へも入って行けるのだからバイクはすばらしい。そのうち現在頓挫している上総国33観音巡りの残りを、このバイクを使って完成させたいと思っている。

(419-10 倉片 好武)

◆ スローライフ願望

夜、タヌキやウサギをヘッドライトの中に見ることがある、と東京の友人に話すと「田舎ねえ」とあきれたように言います。勿論、私は友人が羨ましがっている、と解釈していますが。

御宿に住んで9年。ここでは季節を肌で感じ、耳で聞き、目で知ります。母(父は昨年歿)は約25年御宿に住んでいますが、そのせいで健康で長寿なのだと思えます。私の御宿自慢は、早朝の浜辺を数人の友人と裸足で散歩することでしょうか。冬も続けました。海は季節によって、日によって違う表情をして、見飽きることがありません。昨日見た、ボードを小脇に波打ち際を歩くサーファーが朝靄に霞んでいる光景は一幅の絵のようでした。夏が近いことを感じます。

脳のソフトウェアは「バランスのとれた ①五感の刺激、②体の動き、③人との交流」によって作られていく、と大脳生理学者大島清先生は言っています。海岸の散歩は、ぴったりの処方箋のように思えます。(230-04 倉持 和子)

やまぼうし

区民の談話サロン

◆ 雑踏の中から離れて

都会の雑踏の中に50数年、今、都心回帰の流れの中、東京の人口が増えているそうです。そんな状況の中で、あえて田舎暮らしの不便さを求めて、御宿台に家を設けました。

はやくも6年目の年を迎えようとしています。今までは、土・日の2日間を御宿台で過ごしました。眼下に見える、太平洋の海原と行き交う貨客船、白波をたてて漁場へ急ぐ漁船、遠くに見える岩和田漁港、目に映るすべての情景そのものが私の心に安らぎを与え、次への意欲をわき上がらせてくれました。この4月からは、愛犬(ハナ)を連れて散歩をすることを日課として、過ごしております。

自然あふれる御宿台を散歩中、それぞれの庭が手入れされ色鮮やかに咲きほころ草花に眼を奪われ「うぐいす」や「かけす」の声をはじめとした小鳥のさえずりが心を和ませてくれる毎日です。また、いろいろな方々とお会いするたびに、「おはようございます」「こんにちは」と声をかけてくださることに心が和やかになってきます。挨拶は人間関係を作る最初の言葉と言われます。

人と人との関わりがもてる場がこの御宿台に数多くできることを願ってやみません。(322-04 池田 則夫)

◆ 気分転換(リフレッシュ)のために

2001年に居を構えて5年目になります。34年前御宿中学校で8年勤務し、今年より御宿小学校に勤めることになりました。還暦に近づくにつれ、体力に比例し気持ちが若返っているような気がします。

御宿台に居を構えてから、ますます御宿が好きになりました。新しい人との出会い、四季折々の自然との出会いが生きているという実感を与えてくれます。昔から山野を歩き回るのが好きでしたので、今も、休日には御宿台の周囲の山歩きを楽しんでいます。

山には縦横に獣道があり、道を辿っていると小動物との出会いもあり雉の親子や猪、兎をおどかしてしまうこともあります。虻は生け捕りにして焼酎漬けにします。

ここにいるといやなことは何もかも忘れ、いい時間が過ごせます。

(655-03 松本 登)

編集注:御宿小学校の校長先生です

編集

従来は、この広報誌だけが運営委員会からの情報伝達

後記

手段となっていた感があり、運営委員会に対して不透明

な印象をお持ちの方も多かったように聞いております。

運営委員会としては、まずこの問題の解消に取り組み、情報の発信頻度を高めるための掲示板の有効活用、そして相互のコミュ

ニケーションの場として住民懇談会を開催することにいたしました。

私個人も広報担当として、先の問題解消の一端を担う役割を努めることとなり、掲示板への「運営委員会だより」の掲示など、情報発信の手段を模索しているところです。皆様のお役に立てるよう微力ながら力を尽くしてまいりますので、よろしくお願いします。

塩入 健次

区運営委員会委員 (18年度委員)

唯山 利朗	会長	122-02	68-7168
塩入 健次	広報・記録	109-02	68-2789
岡山 勝敏	環境・衛生	216-11	60-3825
米内山 信雄	会計	225-06	68-8305
倉持 和子	環境・衛生	230-04	68-3740
前田 修平	会計	316-09	60-3370
安達 宏之	環境・衛生	318-07	68-5402
月岡 一郎	総務	323-02	60-3844
倉片 好武	総務	419-10	68-7522